選択

目標

項目	内容	令和 8 年度の現状	目標
経常収支比率	地方税など毎年入る一般財源のうち、人件費・扶助費・公債費などの固定的経費に使う割合です。比率が高いほど財政の自由度が低いことを示します。		85%
財政調整・減債基金	年度間の財源不足を調整する貯金、減債基金は地方債の返済に備える貯金です。いずれも自治体財政の安定的な運営に活用されます。		残高 20 億円以上
行政信頼度	住民が行政の公平性、透明性、説明責任、対応力などをどの程度信頼しているかを示す尺度です。		

投資

目標

項目	内容	令和 8 年度の現状	目標
社会増減、自然動態と社会動態の差引	転入者数から転出者数を差し引いた人口の増減です。自然動態は出生・死亡、社会動態は転入・転出による変動を指します。		
生産年齢人口割合	生産年齢人口割合とは、総人口に占める 15 歳から 64 歳までの人口の割合です。働き手の規模や地域の経済力、社会保障を支える力を示す重要な指標です。		
町民税額	町が住民や町内事業者等に課税し、納付された税金の総額です。個人町民税や法人町民税などで構成され、行政サービスの重要な財源となります。		

住民の暮らしを支え続けるまちづくり

目標

項目	内容	令和 8 年度の現状	目標
定住意向率	住民のうち、今後も富士見町に住み続けたいと考えている人の割合です。		
健康寿命	健康上の制限なく、日常生活を自立して送れる期間の平均です。平均寿命との差から、介護や支援を必要とする期間を把握する目安となります。		